

鶏ひなふ化羽数(令和3年2月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和3年3月31日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち2月分の回答のあったふ化場数83(レイヤー20、ブロイラー56,卵肉兼業7)を、集計したものです。
- (2)令和3年2月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,353千羽で、前年同月の7,992千羽に比べて4.5%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,892千羽が見込まれる。
- (3)令和3年2月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は58,287千羽で、前年同月の59,816千羽に比べて2.6%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると59,463千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成31年2月から令和3年2月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和3年3月分以降の取扱いについて

この調査は、令和3年3月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和3年2月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	221	1,126	
出荷羽数(注1)	8,353	58,287	4,308	4,299	49,219	92	496	
〃 種鶏めす						85	444	
前年同月	7,992	59,816	4,444	4,375	50,556	131	462	
〃 種鶏めす						110	408	
(対前年同月比%)	104.5%	97.4	96.9	98.3	97.4	70.2	107.4	
〃 種鶏めす						77.3	108.8	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,892	59,463	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約80ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,353	58,287
北海道	262	3,005
青森	453	3,365
岩手	339	10,129
宮城	49	883
秋田	5	15
山形	7	274
福島	680	229
茨城	423	555
栃木	247	84
群馬	620	542
埼玉	267	-
千葉	315	734
東京	5	-
神奈川	1	1
新潟	309	523
富山	-	-
石川	69	-
福井	1	16
山梨	25	128
長野	44	213
岐阜	385	301
静岡	13	555
愛知	507	439
三重	262	204
滋賀	5	28
京都	30	317
大阪	1	-
兵庫	31	1,099
奈良	4	2
和歌山	3	76
鳥取	3	1,366
島根	16	231
岡山	767	1,241
広島	480	208
山口	144	565
徳島	10	1,192
香川	149	1,213
愛媛	237	352
高知	-	53
福岡	43	454
佐賀	4	1,262
長崎	47	1,298
熊本	152	1,427
大分	34	869
宮崎	269	11,497
鹿児島	553	11,043
沖縄	83	299

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

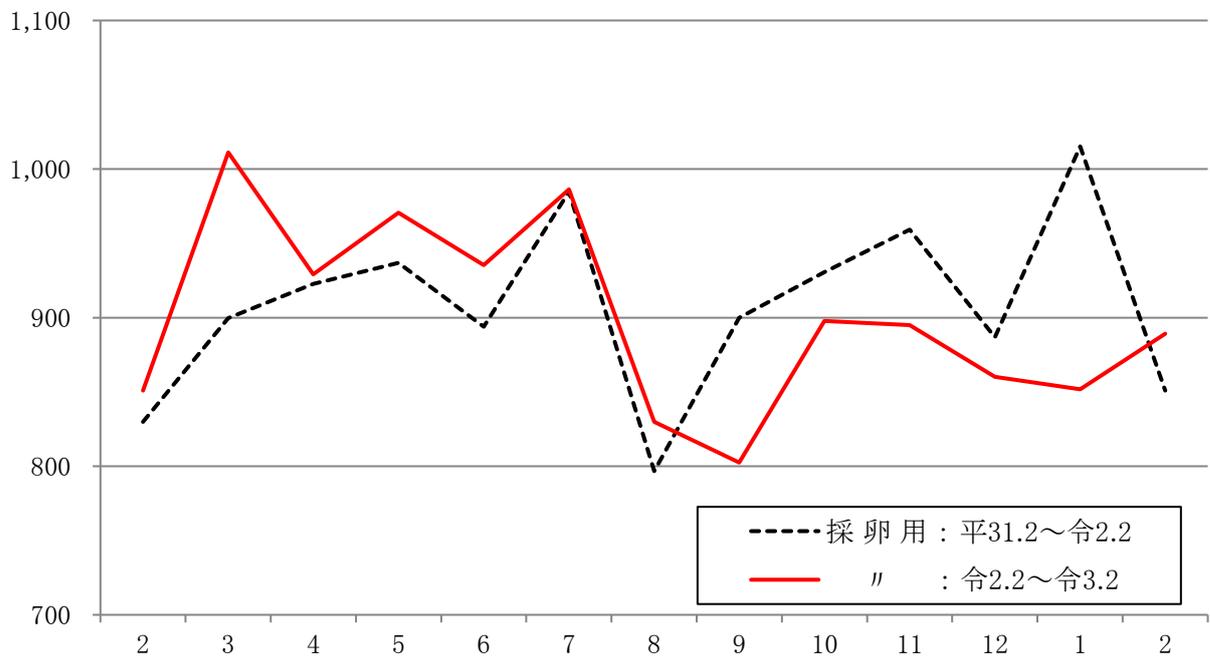


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

